



8月ゆうゆう通信

令和6年度 八百津町子育て支援センター

毎日暑い日が続きますね。本格的な夏が到来しました。セミの鳴き声も元気に聞こえてきます。

いよいよ梅雨が明け、ゆうゆう広場のプールあそびが始まりました。お水が気持ちよくて遊びにきたお友達は好きなおもちゃで楽しんでいます。室内は、いつも涼しく過ごしやすい環境を整えています。ぜひお越しくださいね。お待ちしております。



8月の予定

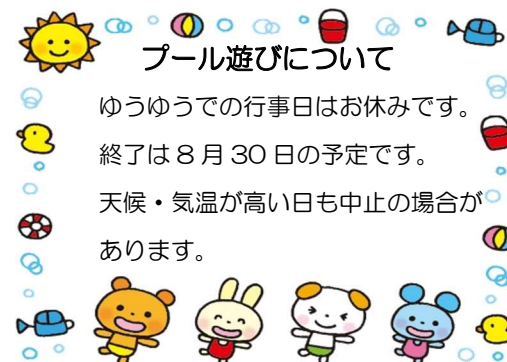
絵本の貸し出しを行っています。
職員にお声がけください。

月	火	水	木	金
			1	2
5 乳幼児学級 ボディマッサージ	6	7	8	9
12 振替休日	13	14	15	16
19 乳幼児相談 ママカフェ おべんとうバス	20	21	22	23
26 乳幼児学級 手形アート	27	28 わくわくタイム 10時30分より	29	30 プールあそび 終了日

おべんとうバスで
あそぼう！
19日(月)～23日(金)
この期間に遊べます
お楽しみに！



ママカフェ（親子教室）
8月19日（月）
午前10時～11時30分
飲み物を飲みながらお話ししましょう。
1人100円で利用できます。



プール遊びについて

ゆうゆうでの行事日はお休みです。
終了は8月30日の予定です。
天候・気温が高い日も中止の場合があります。

わくわくタイム

28日(水) 午前10時30分～
「新聞紙であそぼう」
新聞紙をビリビリやぶったり、丸めたり
色々な遊びを楽しみましょう。

乳幼児相談（親子教室）
8月19日（月）
午前10時～11時
保健師・栄養士が
対応します。

施設利用について

《開所日》 月～金曜日（土・日・祝日はお休み）
《時 間》 午前 9時～正午
午後 1時～5時（4時45分お片付け）
＊枠以外の時間で消毒・換気・環境整備を行います。
町外の方も利用できます。お友だちを誘って遊びに来てね。
《お願い・お知らせ》
・来所時に住所の記入をお願いします。
・微熱・下痢・嘔吐などの症状があった時は、来所をお控えください。
・昼食・おやつタイムは行っておりません。水分補給は各自で必要な時に
行ってください。

〇お問い合わせ (0574) 43-2111（内線 2582）

裏もご覧ください



8月のお知らせ

乳幼児学級
5日(月)午前10時～
「ボディ マッサージ」
場所：親子教室
受付：9時50分～

乳幼児学級
26日(月)午前10時～
「手形アート」
場所：親子教室
受付：9時50分～
※学級生以外の方も
参加できます。

申し込みは教育委員会
社会教育係まで
43-0390(内線 2518)
ゆうゆう広場でも受付
できます。



ご利用の皆様にご感染症等に関する注意喚起や
健康状態の調査などで、連絡先をお聞きし、
ゆうゆうからお電話をさせていただくことがあります。
ご了承ください。
☎0574-48-8344（この番号が出ます）

夏におすすめの1冊



夏のすいかわりです。ひよひよいのひよいと棒をよけるすいかくん。とうとう棒があたっても…
「しんぱいごむよう！」
まっかにうれたおいしいすいか、みんなでめしあがれ！
絵本コーナーにあります。



健康だより

猛暑が続いています。たくさん汗をかくと体力が消耗します。しっかり水分補給をすること、食べること、眠ることがとても大切です。

今月は夏の過ごし方や、気を付けたい夏のトラブルについてお伝えします。



たっぷり眠って 夏の疲れを吹き飛ばせ！

暑さで体力を消耗した体は、しっかり休めないと体調を崩してしまいます。夏は楽しいイベントも多いので、たっぷり睡眠をとって元気に過ごしましょう！

快眠のためのヒント

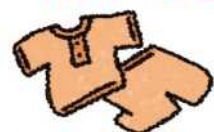
● 早寝早起きで生活リズムを整える

● お風呂に入ってさっぱりする

● 汗を吸いやすいパジャマを着る



● クーラーや扇風機を使って部屋を涼しく
● おなかを冷やさない



おなか周りも
気をつけて

夏のおむつかぶれ



夏は汗をかくため、おむつの中が蒸れやすいシーズン。特にパンツタイプのおむつはウエストも蒸れやすいので、おむつかぶれだけでなく、おなか周りのあせもにも注意しましょう。おむつを替えるときに、ぬれたタオルなどでおなか周りにたまった汗を優しくふいてあげましょう。

また、おむつかぶれと間違えやすいカンジダというカビの一種によっておこる「カンジダ性皮膚炎」があります。

手足口病に注意しましょう

症状

発熱することもある



てのひら、足の裏、口の中、おしりに、赤い発しんがある



下痢をすることもある

夏に流行することが多い病気。感染力が強いので何度もかかる可能性があります。

口の中の水ぼうが痛むときは、プリンや野菜スープなど、のどごしのよい物を。

治った後も、2～4週間くらいは便にウイルスがいます。おむつ替えの後は、しっかり手を洗ってください。



赤ちゃんの水分補給 どうしたらよいの？

大人に比べて子どもは汗かき。特に生後7か月～2歳のころは新陳代謝がよく、おしっこ回数も多いので、たくさんの水分が必要です。のどが渇いていても言葉で伝えられないこともあるので、大人が気を配ってあげましょう。

※ 0～6か月の乳児には、母乳・ミルク以外飲ませる必要はありません。

水分補給のコツ

- 水分は、湯冷まし、麦茶、番茶などがお勧め
- お散歩の前後や、あそびの途中も忘れずに
- 様子を見ながら、ひんぱんに補給
- 嫌がるときは、無理に飲ませなくて大丈夫。時間を置いてあげましょう



食中毒を予防しよう

食中毒が発生しやすくなっています。子どもたちの健康を守るためにも、この時期はご家庭でも、いつもより衛生面に気を配るようにしてください。

予防のポイント

- 1 新鮮な食材を使う。調理してから時間がたった物は食べない
- 2 魚や肉は十分に火を通す
- 3 賞味期限や冷蔵庫を過信しない
- 4 まな板や包丁などはまめに熱湯消毒や漂白剤で殺菌
- 5 調理前や食事の前、トイレの後にはせっけんで手指を洗う
- 6 手指に傷がある場合はブドウ球菌に感染しやすいので注意

